

# 公益財団法人三重県国際交流財団 平成 26 年度事業報告

## I 概 要

「新しい中期計画（計画期間：平成 24 年度から概ね 5 年間）」にもとづき、「地域から信頼され、期待される財団」「多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会」を目指しています。

平成 26 年度においても「多文化共生社会の推進」「国際交流の促進」「国際協力の拡充」の 3 つの事業柱で以下の各種事業を実施しました。

## II 実 績

### 《公益目的事業》

#### 1 多文化共生社会の推進に関する事業

##### (1) 多様な人材の育成と活動の推進

###### ①日本語ボランティア育成事業（自主事業）

県内日本語教室ボランティアを対象として、資質向上を図るための実践的研修及び意見交換会を実施しました。

【目標】研修参加者数 30 名 【実績】57 名

平成 27 年 1 月 17 日（土）津市 参加者 57 名

###### ②医療通訳育成事業（県受託事業）

外国人住民の健康・医療を支援するため、研修（実地研修を含む）及びセミナーを実施しました。

【目標】研修満足度 80% 【実績】86%

ア 研修会 ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語

第 1 回 6 月 28 日（土）津市 参加者 66 名

第 2 回 7 月 26 日（土）津市 55 名

第 3 回 8 月 24 日（日）津市 48 名

第 4 回 9 月 20 日（土）津市 43 名

第 5 回 実地研修 20 名

10 月 28 日（火）四日市市立病院

10 月 29 日（水）三重大学医学部附属病院

10 月 30 日（木）、11 月 6 日（木）鈴鹿市保健センター

イ 外国人医療を考える公開セミナー

平成 27 年 1 月 24 日（土）津市 参加者 46 名

###### ○医療パートナー養成講座（自主事業）

研修会（英語、中国語）

第 1 回 7 月 26 日（土）津市 参加者 20 名

第 2 回 8 月 24 日（日）津市 16 名

第 3 回 9 月 20 日（土）津市 15 名

###### ③医療通訳配置支援事業（医療機関、鈴鹿市保健センター受託事業）

医療通訳を 5 医療機関に配置または派遣して、医師をはじめ医療関係者と外国人住民との間のコミュニケーションを支援しました。

【目標】 事業の定着 【実績】 平成 27 年度においても契約継続

配置した医療通訳 2 名

年間通訳件数 1,974 件

配置医療機関等 5 機関

桑名東医療センター（直接雇用）

県立総合医療センター、四日市市立病院、鈴鹿中央総合病院、

鈴鹿市保健センター

#### ④災害時外国人住民支援事業（県受託事業）

南海トラフを発生源とする大規模地震など災害の発生が懸念される昨今、災害弱者でもある外国人住民を主な対象とした避難所訓練及びサポーター（当財団災害サポーターをはじめ主に日本人）の研修等を実施しました。

【目標】 研修参加者数 60 名 【実績】 352 名

○実施市町

ア 紀北町

外国人避難所訓練 9 月 6 日（土）（参加者）外国人住民 111 名

サポーター研修 11 月 30 日（日）

（参加者）サポーター 27 名、外国人住民 13 名

イ いなべ市

外国人避難所訓練 11 月 1 日（土）（参加者）外国人住民 94 名

サポーター研修 平成 27 年 2 月 8 日（日）

（参加者）サポーター 69 名、外国人住民 10 名

○多言語情報提供のための図上訓練

平成 27 年 1 月 18 日（日）10 時～16 時 津市（参加者）28 名

○その他

避難所で使う絵カード「つたわるキット」の普及

貸出 7 件、作成依頼 2 件

#### ⑤財団パートナー制度運営事業（自主事業）

多文化共生推進に賛同し、日本語と外国語でのコミュニケーションが可能な方にパートナーとして登録してもらい、公益に適うニーズとのマッチングを行いました。

【目標】 パートナー登録者数 330 名

【実績】 登録者数 527 名（延べ）

・通訳・翻訳パートナー 338 名（27 言語）（活動実績）通訳 177 件、翻訳 195 件

・日本語学習支援パートナー 96 名（活動実績）コーディネート件数 3 件

・災害パートナー 50 名（活動実績）避難所訓練に参加

・医療通訳パートナー 43 名（活動実績）医療通訳派遣 104 件

ア 医療パートナー登録試験

医療通訳の重要性に鑑み責任をもって派遣できるよう登録試験を実施しました。

7 月 5 日（土）中国語

10 月 4 日（日）ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語

11 月 8 日（土）英語

イ パートナー交流会

通訳・翻訳スキルの研修とともにネットワーク構築のための交流会を行いました。

11 月 8 日（土）14:00～17:30 津市 参加者 41 名

通訳・翻訳、日本語学習支援、災害、医療通訳の各パートナーが参加

⑥**介護の日本語支援事業**（社会福祉法人有徳会から再受託）

外国人（フィリピン人）を雇用する介護施設での日本語支援及び通訳業務を実施しています。 受託期間 平成26年8月～27年9月  
9月～平成27年5月 日本語研修  
10月以降 懇談会、介助研修通訳

⑦**地域人づくり事業**（県雇用経済部雇用対策課受託事業）

多文化共生社会づくりに必要な人材を育成するために、県の地域人づくり事業を活用して2名の人材の育成を行っています。  
事業期間 平成27年3月～28年3月

**(2) 多文化共生の地域づくり支援**

①**避難所運営訓練事業**（伊勢市受託事業）

大規模災害発生時に伊勢市において的確に対応できるよう前年度に引き続いて受託実施しました。

【目標】研修参加者数 60名 【実績】152名

ア 11月23日（日）外国人住民向け体験型研修 96名

イ 平成27年1月31日（土）避難所運営訓練 37名、外国人住民19名

②**生活衛生関係営業地域活性化連携事業**

（公益財団法人三重県生活衛生営業指導センター受託事業）

11月16日（土）及び17日（日）尾鷲市において、同地域の活性化のために生活衛生業として何ができるかの研修会及び座談会において外国人留学生の目から見た提言をしました。 参加者 70名

③**外国人住民消費者被害防止事業**（県受託事業）

外国人住民がマルチ商法や不当請求など悪質な商法の被害に遭わないよう5言語の啓発冊子を作成・配布するとともに、研修会を実施しました。

【目標】研修参加者 60名 【実績】45名

第1回 平成27年1月28日（水）津市 参加者18名

第2回 平成27年2月7日（土）鈴鹿市 27名

**(3) 外国人相談体制の充実**

①**外国人住民総合ヘルプデスク事業**（県受託事業）

ア **多言語相談**（8言語）

日常生活で直面する疑問や悩みごとに対して8言語で情報提供や相談に応じることによって、外国人住民の生活を支援しました。

【目標】相談件数 800件 【実績】783件

・ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、英語（常勤職員対応）

・中国語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語（電話協力者対応）

(ア) 来訪・電話による相談の実績  
国籍別相談件数

国名	件数	割合(%)
ブラジル	418	57.9
ペルー	112	15.5
フィリピン	78	10.8
日本	46	6.4
ボリビア	23	3.2
中国	12	1.7
タイ	6	0.8
ベトナム	6	0.8
スリランカ	3	0.4
インドネシア	2	0.3
アメリカ	1	0.1
その他	9	1.2
不明	6	0.8
合計	722	100%

内容別相談件数

相談内容	件数	割合(%)
医療・福祉	136	18.8
就労	102	14.1
財団・団体・ボランティア	96	13.3
教育・文化	95	13.2
暮らし・住まい	77	10.7
出入国・在留関係	53	7.3
犯罪・法律	38	5.3
結婚・離婚・国籍	33	4.6
税金	31	4.3
自動車	27	3.7
領事館・外務省	25	3.5
その他	9	1.2
合計	722	100%

(イ) 個別相談会等における相談 61件

イ 個別(専門)相談会

外国人住民を対象として、弁護士、行政書士、社会保険労務士、臨床心理士による相談会を、通訳を配置して実施しました。

【目標】相談会開催回数6回(延べ利用者数60名)【実績】6回(96名)

第1回 6月21日(土)津市

弁護士・行政書士による相談 13件、26名

第2回 8月31日(日)津市

臨床心理士による相談 3件、7名

第3回 10月26日(日)伊賀市

弁護士、行政書士、社労士による相談 7件、12名

第4回 11月30日(日)鈴鹿市

弁護士、行政書士、社労士、臨床心理士による相談 17件、29名

第5回 平成27年1月25日(日)四日市市

弁護士、行政書士、社労士による相談 17件、18名

第6回 平成27年3月1日(日)亀山市

弁護士・行政書士による相談 4件、4名

ウ 外国人住民相談窓口担当者研修会

外国人相談窓口担当者としての知識を深めるとともに、担当者間の顔の見える関係づくりを目的として研修会を実施しました。

【目標】研修会開催回数3回(延べ参加者数60名)【実績】4回(89名)

第1回 6月26日(木)津市

参加者 20名

「多文化ソーシャルワーカーの必要性和防災意識を高める大切さ」

第2回 8月26日(火)津市

22名

- 「安心して働きたい 労働トラブルへの処方箋」  
 第3回 10月29日(水) 津市 25名  
 「どうしよう? 外国人住民からの児童虐待・DV相談!」  
 第4回 12月22日(月) 津市 22名  
 「母子保健制度 ～働くママをサポート～」

②労働相談室電話相談通訳事業(県雇用経済部雇用対策課受託事業)

県が実施する労働相談のうちポルトガル語、スペイン語による外国人住民からの相談について、電話による三者通訳業務を実施しました。

【実績】ポルトガル語8件(158分)、スペイン語4件(84分)

③県営住宅に入居する外国人入居者等への指導管理業務

(県土整備部住宅課受託事業)

電話によるポルトガル語、スペイン語の三者通訳業務を受託しました。

【実績】なし

(4)多文化共生教育の推進

①多文化共生教育センター事業(自主事業)

ア 多文化共生教育センター(みーく)の運営

各種日本語教材、日本語指導教材、学校通知文例集、書籍等の収集を行うとともに、開架による関係者の利用に供しました。

【目標】360件 【実績】241件

イ 高校進学ガイダンス・ガイドブック多言語版の作成

各市町教育委員会が翌年高校に進学する外国人生徒を対象に実施する、高校進学ガイダンスの際に用いるガイドブック(8言語)を県教育委員会とともに編集して、ホームページに掲載しました。

②日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行(自主事業)

外国人児童生徒及び担当教職員等のために、日本語学習教材及び指導教材として、『みえこさんのにはんご れんしゅうちょう1』の聴解教材の作成するとともに、『新版続みえこさんのにはんご』を増刷しました。

聴解教材の作成 11月17日(月)完成

③外国につながりをもつ子どもたちの教育実践研究会(自主事業)

外国につながりをもつ子どもたちの教育指導上の課題を解決するために、実践研究会を開催しました。

【目標】4回開催、1回あたり参加者数 35名

【実績】4回開催、1回あたり参加者数 33名

第1回 7月29日(火) 33名

第2回 8月5日(火) 38名

第3回 8月12日(火) 35名

第4回 8月22日(金) 24名

④外国につながりをもつ親子のための日本語教育支援プロジェクト

(文化庁受託事業)

外国につながりをもつ子どもたちの日本語習得及び母語保持のため、親による日本語及び母語による絵本の読み聞かせを实践する「親と子のおはなし教室」を開催しま

した。

【目標】親と子のおはなし教室 実施時間数 60 時間

【実績】63 時間

第 1 回「親と子のおはなし教室」

9 月 8 日（月）～12 日（金） アスト津

午前 フィリピン人親子、午後 ブラジル人親子

最後の時間に「多言語おはなし交流会」をもち日本人親子も参加

第 2 回「親と子のおはなし教室」

平成 27 年

1 月 31 日（土） 津市 対象 ブラジル人親子

2 月 1 日（日） 津市 対象 フィリピン人親子

2 月 8 日（日） 四日市市 対象 フィリピン人親子及びブラジル人親子

2 月 15 日（日） 鈴鹿市

対象（午前）フィリピン人親子、（午後）ブラジル人親子

・「多言語おはなし会」（1 時間） いずれもタガログ語、ビサヤ語、日本語

12 月 17 日（水） 津センターパレス 2 階

12 月 21 日（日） 鈴鹿地域職業訓練センター

平成 27 年 2 月 7 日（土） 鈴鹿市牧田地区コミュニティセンター

⑤ 教育関係の翻訳・通訳派遣等（通訳・翻訳パートナー制度の内訳）

学校関係通訳	47 件
学校関係翻訳	34 件
総合学習等への講師派遣	10 件
児童相談所通訳	24 件
計	115 件

⑥ 職場体験・インターンの受入 合計 12 名

・三重県立みえ夢学園高等学校生徒 2 名

8 月 5 日、24 日

・鈴鹿国際大学国際人間学部 3 年生 1 名

9 月 8 日～20 日

・三重県立松阪商業高等学校生徒 9 名

10 月 19 日（日）3 名、11 月 8 日（土）6 名

（5）相互理解促進

多文化共生啓発事業

ア みえ NPO ネットワークセンター主催「多文化理解イベント」に参画

12 月 7 日（日） 津市

イ 三重県環境生活部多文化共生課主催「多文化共生啓発イベント」に参画

実行委員会の委員として企画段階から参画するとともに、イベント当日はブース出展して、多文化共生社会づくりのための取組を紹介しました。

平成 27 年 2 月 14 日（土） 伊勢市生涯学習センター「いせトピア」

2 国際交流の促進に関する事業

（1）学校間交流の促進

### ○韓国高校生交流事業（自主事業）

韓国の高校の生徒・教職員の受入及び交流事業を実施・支援しました。

【目標】 ホームページ等における支援内容の公開 【実績】 公開済

・養正高校と三重県立昴学園高校の交流事業

（来日）6月13日（金）～18日（水）（訪韓）8月22日（金）～27日（火）

・聖南高校と三重県立津商業高校の交流事業

（来日）10月21日（火）～25日（土）（訪韓）11月17日（月）～21日（金）

## （2）情報提供・情報発信の強化（自主事業）

### ①国際交流団体調査

県内で多文化共生推進、国際交流・国際協力活動を行う市民団体の活動状況を把握して財団ホームページで公開しています。現在、114団体の情報を掲載しています。

【目標】 情報更新 年1回 【実績】 7月HP情報更新

### ②インターネットによる情報提供・情報発信

【目標】 アクセス件数 36,000件 【実績】 21,897件

対応言語 ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、英語、中国語、日本語

### ③機関誌の発行 年3回発行

【目標】 取材・投稿記事掲載数9件、【実績】 9件

（第1回）6月24日（火）、（第2回）10月28日（火）、（第3回）2月16日（月）

### ④図書資料の整備、その他情報収集

県内在住の外国人の方のための図書をはじめ、国際交流、異文化理解、多文化共生等に関する図書、情報を収集して、関係者の利用に供しました。

図書総数3,300冊。うち「小さなブラジル図書館」蔵書777冊

【目標】 「ブラジル図書館図書」及び外国語図書貸出件数 60冊 【実績】 64冊

## 3 国際協力の拡充に関する事業

### （1）友好関係国等の事業支援（自主事業）

#### ①パラオ青少年育成事業 3月交付

パラオ高校生徒のための飲料水設備購入費用を助成しました。

#### ②在外県人会連絡活動支援事業 3月交付

三重県からの移住者等で構成するブラジル及びアルゼンチンの県人会の連絡活動経費を助成しました。

### （2）国際人材の育成

#### 留学生等支援事業（県受託事業）

三重県の奨学金制度による奨学生の募集・選考、奨学金請求額審査及び私費外国人留学生奨学生の集いを開催しました。

【目標】 奨学生の体験記HP掲載率100% 【実績】 100%

ア 私費海外留学生（日本人留学生、学校間協定含む）

・申込期間 3月3日（月）～4月18日（金）

・奨学生選考 書類選考委員会 5月25日（日） 津市

・奨学生選考 面接選考委員会 7月6日（日） 津市

応募者26名、最終合格者3名

イ 私費外国人留学生

- ・申込期間:3月3日(月)～4月18日(金)
  - ・論文試験実施 5月3日(土) 津市
  - ・奨学生選考 書類選考委員会 5月25日(日) 津市
  - ・奨学生選考 面接選考委員会 7月13日(日) 津市
- 応募者 24名、最終合格者 6名

ウ 外国人奨学生の集い 10月19日(日) 津市

## 《法人事業》

### (1) 理事会・評議会の開催

平成26年

- 6月4日(水) 第1回通常理事会  
平成25年度事業報告・決算について  
役員任期満了に伴う改選候補者について  
定時評議員会の招集について
- 6月19日(木) 第1回定時評議員会  
平成25年度決算について  
評議員の退任及び選任について  
任期満了に伴う理事及び監事の選任について
- 6月19日(木) 臨時理事会(書面による)  
理事長、副理事長及び常務理事の選任について  
同日、理事会の決議があったものとみなされた。

平成27年

- 3月6日(金) 第2回通常理事会  
平成26年度補正予算について  
平成27年度事業計画及び当初予算等について  
定時評議員会の招集について
- 3月23日(月) 第2回定時評議員会  
平成26年度補正予算について  
平成27年度事業計画及び当初予算等について

### (2) 賛助会員の募集

財団の趣旨に賛同し、国際化推進事業を支援していただける賛助会員を募集しました。

平成26年度賛助会員数

個人会員 (パートナー会員を含む。)		
年会費 1口 1,000円～3,000円		114人 (前年度101人)
団体会員		
年会費 1口 12,000円		40団体 (前年度36団体)

## 事業報告の附属明細書

平成26年度事業報告の内容を補足する重要な事項は特にありません。